

あする

pal*system

パルシステム埼玉



理念 心豊かなくらしと共生の社会を創ります
ミッション 互いに支え合って安心してらせる埼玉をつくります

NO.
269

新春のご挨拶

2

特集

パルシステム埼玉の
キッズヘルパー制度

4

もっと知って！そうだいのこと

6

パルのことならなんでも聞いて

8

表紙レシピ
すぐそれパルごはん

9

“選ぶで変わる”ほんもの実感

10

さいたま・彩の人／今月のあきらさん

11

お楽しみ新春クイズ

15



謹んで新春のご挨拶を申し上げます

パルシステム商品に理解を深めていただく機会を増やしてまいります

生活になくってはならない存在になるよう奮闘してまいります



パルシステム埼玉理事長
田原けい子

明けましておめでとうございます
昨年は、プロジェクトチームで建設計画を進めてまいりました、組合員活動施設が6月にオープンしました。施設の名前を公募した結果、「ぱる★てらす」と素敵な名前に決定し、組合員の皆様はもちろん、近隣の方にも喜んでいただいていること存じます。

長年の課題であった三芳センターの移転も、昨年11月に無事終了いたしました。また、毎年楽しみにしていたらいたる商品展示会は、2会場（所沢・さいたま新都心）で行い、所沢会場では、80%以上の方が商品展示会には初参加であったと聞き、さまざまな場所での開催の必要性を感じております。

今年も農業体験、産地交流、学習会、青空市などパルシステムの商品を皆様にご理解していただく機会をさらに増やしてまいります。ぜひとも多くの方々のご参加をお待ちしています。新しい年が皆様にとって、ますます飛躍の年であることを願っております。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

組合員の皆様、新年おめでとうございます。
旧年中は、パルシステム埼玉の事業・活動へ参加・参画していただきありがとうございました。消費行動の低迷により、事業も予断を許さない状況ですが、職員一同、各自の持ち場で日々努力しています。



パルシステム埼玉専務理事
横山博志

さて、東日本大震災から今年で6年が経過し、復興道半ばの時に、今度は昨年4月、熊本で大きな被害をもたらす地震が発生いたしました。当組合も、東日本大震災の経験を生かし、現地へ職員を派遣、炊き出しや救済物資配布の一翼を担いました。また、組合員の皆様にお願ひした緊急支援募金には、2965万4800円の大きな善意が寄せられ、パルシステムグループ全体で約2億3千万円を被災地の皆様やボランティア団体へお送りさせていただきました。この場を借りて御礼を申し上げます。

今年は大きな災害が起きない事を願いつつ、組合員の皆様から、パルシステム埼玉があつて良かった、生活になくってはならない存在になれるように、今年も役員一丸となって奮闘してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

2017年センターご挨拶



蕨センター

昨年のご挨拶で「2015年は世の中が大きく変化して・・・」と書きましたが2016年も大きく世の中が変化しており、今年も大きな変化を予感します。そんな世の中でも変わらない組合員皆様の笑顔と励ましにえられるように蕨センター職員一同、笑顔と元気で頑張ります！

蕨センター長 柴山直毅



入間センター

入間センターは、県西部地域を担当する配送センターです。職員数は少ないですが、力強い職員ばかり！昨今悩まされる大雪にも負けず、元気に働いています！今年も冬の寒さ、夏の暑さに負けず、頑張っています。

入間センター長 菊田 了史



三芳センター

昨年11月に、三芳センターは新センターに移転しました。新年度は、新たな環境で心機一転！より一層、「地域に根ざしたセンター」を目指すべく新三芳センタースタッフ一同、誠心誠意努めて参ります。

三芳センター長 ニノ宮淳一



大宮センター

大宮センターは県中心部を受持つ配送センターです。私自身さいたま市在住なので、とても親近感を持っております。これからの地域発展、商品発展、組合員満足、環境向上のため、声掛けや担当者ニュース等で色々お勧め、お伝えをしていきますので楽しみにしてください。

大宮センター長 滝沢 岳史



草加センター

個性と感情豊かな職員・スタッフ・配達担当者総勢140名が働いている草加センターは毎日騒がしいです。組合員の皆様に気持ちよくご利用いただけるよう、センター一同業務品質の向上を追い続けていきます。

草加センター長 田中 大輔



白岡センター

白岡センターでは、地域の方々に信頼されるセンターを目指し、約110名の職員・スタッフが働いております。今年も組合員の皆様のくらしにお役に立てる「提案」をしていきたいと思いますが、何か良いアイデア等がございましたら、お教えください！

白岡センター長 大塚 正慶



東松山センター

昨年は台風の影響で、野菜の欠品が多く発生し、組合員の皆様にはご迷惑をお掛けしてしまい申し訳ございませんでした。今年も『パルシステムを続けて良かった』と思っただけのような対応を心掛けてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

東松山センター長 白石 孝文



川越センター

川越センターでは、「組合員満足度NO.1」「従業員満足度NO.1」を目指して総勢110名で日々業務に励んでいます。組合員の皆様には日頃から感謝や労いの言葉をお掛け頂きありがとうございます。2017年度は、地域支援も視野に入れた「見守り活動」をより強化して温かみのある配送を心掛けてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

川越センター長 奥山 貴司



新しいことを始めたい！ママの強い味方
パルシステム埼玉のキッズヘルパー制度

「今年の抱負は新しいことへの挑戦！」と掲げて、パルシステム埼玉の企画に参加したいと考えているけれど「でも、子どもはどうしよう…?」とお悩みのママ必見！そんな時はキッズヘルパーにお任せしませんか？



組合員同士の助け合い
「キッズヘルパー制度」

パルシステム埼玉の託児は、企画や組合員活動に参加する組合員のお子さんを組合員が預かる、組合員同士の助け合い「キッズヘルパー制度」で成り立っています。一般的な保育や託児とは違い、保育士免許のような特別な資格が無くても「誰かの手助けをしたい」「わたしにできることがあれば」の気持ちを持ってキッズヘルパーとして活動を行なっていることが特徴です。

最近では学習会などの企画に参加するために、託児を利用する組合員が増えています。これから利用する人も、利用を考えている人も託児の際の約束事を知っていただき、円滑に活動をすすめるためのご協力をお願いいたします。

託児を利用した組合員の声
 初めての託児でしたが、すぐに馴染んだ様子だったので安心して預けられました

託児のおかげで、子育てから少しひと息ついて企画を楽しめました♪



キッズヘルパーのスキルアップと情報交換の場を設けています

現在、193名の組合員のみなさんにキッズヘルパーとしてご登録いただいています。(2016年11月4日現在)

パルシステム埼玉は、イベントに参加する方が安心してお子さんを預けられるよう、キッズヘルパーを対象に、スキルアップ講座を行なっています。お絵かき・おもちゃ作り講習会や、乳児が誤飲したときの対処法とAEDの使い方を学ぶ救命救急講座、地震が発生したときの行動を確認する避難訓練など、さまざまな学習会を企画し、個人のスキルアップに役立てられています。

キッズヘルパー交流会では、助け合い活動の考え方を共有し、日頃の活動の注意点や、これからやってみたい研修などを話し合います。また、託児中の子どものけんかの仲裁、泣き止むためのコツなど、自分の経験から得た知識やアイデアを交換するよい機会となっています。



キッズヘルパー交流会



救命救急講座 (AED講座)

託児の利用方法

● 託児対象 1歳以上の未就学児

● 託児料金 組合員は無料

※ 組合員以外の子ども1人につき300円
 ※ サークルなど、イベントの主催者がパルシステム埼玉でない場合は、託児対象・料金が異なることがあります。

● 託児の流れ

- ① イベントへの参加申込みの際に応募フォームに従って託児の有無をお知らせください。
- ② 初めて託児を利用する方には、主催者より託児利用のご案内と託児カード、名札が事前に郵送で届きます。次回以降も使用しますので、大切に保管してください。
- ③ 当日までに名札、託児カードに必要な事項を記入します。託児カードで確認して持ち物を準備します。
- ④ イベント当日、会場には開始15分前にお越しください。主催者、キッズヘルパーと一緒に、お子さんの体調、避難時の集会所等の確認をします。



託児カード

● 注意すること

- ・ 託児登録後も、イベントへ参加を申し込む際に託児を希望する場合は、そのつど申請が必要です。
- ・ お子さんの体調が悪い場合はお預かりできません。
- ・ おやつ・おもちゃは持ち込めません。
- ・ 体調不良等で託児(イベント)をキャンセルする場合は、必ずパルシステム埼玉へご連絡ください。

連絡先・お問い合わせ
 パルシステム埼玉組織運営部
 0120-921-170 / 048-432-7754
 9時～17時30分(土日、年末年始除く)

託児を利用する前に
チェック！



- **出かける前に**
お子さんにお話をしましょう
 託児の前に「ママはお勉強に行くから、お友達と仲良く遊んで待ってね」とお子さんにやさしくお話し、企画終了後にはお迎えに来ることを伝えて安心させましょう。
- **託児カードに**
記入漏れはありませんか？
 当日のお子さんの体温、体調などをキッズヘルパーが確認するため、必要事項の記入漏れが無いようご確認ください。
- **名札の忘れ、紛失にご注意ください**
 託児の際、お子さんに指定の名札が必要です。忘れたり、紛失した場合は100円で再発行となります。
- **長い爪は**
ケガの原因になります！
 長い爪により、同室のお子さんやキッズヘルパーがケガをする事例があります。安全面や衛生面の配慮のため、託児の当日までにお子さんの爪をお切りください。
- **飲み物は○！**
飲食物は×！
 アレルギーへの配慮から、託児中のおやつや食事の用意はありません。託児前にしっかりと食事をお済ませください。
 お子さんの水分補給のために、なるべく水、またはお茶などの甘くないお飲み物をご用意ください。
- **お子さんをお返すする**
場合があります
 体調が悪そうなおやつ、泣き止まないなどのお子さんの状況によっては、企画主催者に確認の上、やむを得ず保護者の方の元へお連れする場合があります。ご了承ください。
- **託児中にお子さんの様子を**
見に行かないでください
 初めての託児だったりすると、心配ですよね。でも、お子さんとキッズヘルパーを信じて、保護者の方は安心して企画にご参加ください。
- **お迎えの時には、**
たくさん褒めてあげましょう
 キッズヘルパーの活動時間に限りがあるため、企画終了後は速やかに迎えをお願いします。「頑張ったね！」「楽しかった？」とあたたかく笑顔で声をかけましょう。



もっと知って！ そうだいのこと

第1回エリア別総代会議を 開催しました

11月4日（金）から11月19日（土）にかけ、県内7会場で開催された第1回エリア別総代会議を開催し、166名の総代が参加しました。
（飯能市民活動センター、ウエスト川越、ばる★てらす、春日部市商工振興センター、ホテルシティーフィールドかごはら）

活発な意見交換が行なわれました

エリア別総代会議は、毎年6月頃に開催される通常総代会で決定するパルシステム埼玉の事業活動方針が、組合員の願いや思いが反映されたものとなるように、組合員の代表である総代の意見を聞く場として、11月と2月に開催しています。

今回の第1回エリア別総代会議では、パルシステム埼玉の理事会より上期の事業活動報告と決算報告を行い、パルシステム埼玉の事業活動が方針どおりにすすんでいるかどうかを確認しました。



事業活動を報告する横山専務理事



グループに分かれて意見交換



話し合われた内容を職員が発表



組合員意見・質問に答える福岡組織管理理事

後半のグループトークでは、「パルシステム電力について詳しく知りたい」、「いきいきネットワークの制度の改定についてはもっと慎重にすすめて欲しい」、「西部・北部エリアに企画を増やして欲しい」など、さまざまな意見が出され、有意義な話し合いがなされました。

理事会では、総代から寄せられた声をもとに作成する「2017年度事業活動方針（1次案）」を今回の第2回エリア別総代会議で総代のみなさんに提案し、意見交換を行います。

総代Q&A

Q 総代の3つの役割のひとつ、「事業活動方針どおりにすすめているか確認する」って？

A 総代会で決まったことを行うのは理事会です。そして、理事会がその役割を果たしているかチェックするのが総代のみならずの役割です。

毎月送付する各種資料を読んだり、エリア別総代会議に出席して理事会からの報告を聞くことで、パルシステム埼玉の活動が総代会で承認された事業活動方針どおりにすすめられているかを確認します。



総代に興味のある方、質問のある方は、機関運営部までご連絡ください。
お問い合わせ 0120-985-058
（月～金 9時～17時30分）

理事会レポート

第12期 2016年度
第6回理事会
2016年11月22日開催

左記の件について提案され、承認されました。

【議決事項】

●第1号議案 第13期役員定数決定の件
提案どおり、第13期役員定数について、左記のとおり承認されました。

1. 理事

- (1) 全体区 定数8人
- (2) 地方区 定数14人

東部選挙区	定数4人
西部選挙区	定数4人
南部選挙区	定数5人
北部選挙区	定数1人

理事定数合計 22人
監事 定数5人

【特別報告】

1. 役員人事委員会答申（第13期理事定数）

理事会 ピックアップ

●東日本大震災復興支援 助成金について

平野 俊子 理事

2015年度に策定された東日本大震災復興支援助成金は、パルシステム埼玉が取り組む社会貢献活動の一つで、埼玉県内に活動拠点を有し、東日本大震災の被災地や被災者へ支援活動を行う団体に対し助成を行う制度です。

2016年第2回理事会において、今年度の助成金総額の上限額を100万円（1団体の上限額は50万円）とすること及び、そのすすめ方が承認されました。運営は組合員、理事、有識者、職員で構成する助成金運営委員会が担います。

昨年12月の公開選考会では、1次選考を通過した団体のプレゼンテーションが行われ、参加した組合員と運営委員による審査が行われました。審査結果を基にした最終選考の結果、2016年度の助成金団体と助成金額が決定しました。

2月4日（土）には

助成金贈呈式が「ばる

★てらす」で行われます。昨年度助成された4団体の活動報告や交流会も行いますので、ホームページやあすーりポケットをご覧になり、贈呈式にご参加ください。



2015年度の贈呈式

監事会 報告

I. 第7回監事会 11月21日開催

- 前回定例理事会の振り返りと次回理事会の議案審議をしました。
- 当月の監査活動の振り返りをしました。
- 中間監査の振り返り、付記事項の予定項目等について協議しました。

II. 11月の活動報告

- 【会議の出席・傍聴】
定例理事会、理事共有会議、理事政策会議、経営会議
- 【監査活動】
監事連絡会、理事セミナー、八重洲監査法人監査立会、第1回エリア別総代会議、役員ヒアリング（組織管理理事・事業管理理事・専務理事・理事長、中間監査、地方区推薦委員会事前説明会、2017年度方針論議）
- 【その他の活動・研修等】
セカンドリーグ埼玉理事会、埼玉県生協連理事会・監事会、日本生協連監事監査研究交流会、コープ共済たすけあい助成金LPA講演会

【員外監事の日（セクハラ⑤）】

セクハラも、パワハラも、どういう言動がそれにあたるか、人により判断が割れることが多々あります。実際、A部長とB子さんの受け止め方も、まるで違いました。

ただ、パワハラの「パワー（の行使）」は、「業務の適正な範囲」であれば、基本的に問題とならないのに対し、セクハラの「セクシユアル（な言動）」は、職場では不要であるということは押さえておく必要があります。

「あれ、これはセクハラかな？」と思ったら、相手の立場に身を置いて、厳しめに考えるのが賢明です。（続）

パルのことなら なんでも聞いて

あなたの疑問や質問にお答えします。商品のことや事業活動、組合員活動のことなど、何でもお尋ねください。お待ちしています（P15の用紙に記入して、配送便でご返送ください）。



①生から塩のみで熟成。細かい粒は鮮度の証



②『パレスチナのエキストラバージンオリーブオイル』



③肌にやさしいノンアルコール

商品についてのお問い合わせ
商品情報ダイヤル（ナビダイヤル）
0570-011-099
（午前10時～午後5時）月～金
※なお、商品情報ダイヤルは有料になりましたので、ご了承ください。

Q1 パルシステムの「たらこ」は市販品とどう違うの？

パルシステムでは、『北海道近海たらこ』、『北海道塩たらこ』、『たらこ（切れ子）』など数種類の「たらこ」を取り扱っています。カタログにより取り扱い品目は異なりますが、全て食品添加物は一切使わず、塩のみで仕上げています。市販品の「たらこ」は、発色剤・着色料・保存料・化学調味料などの食品添加物が使われているものも多く見られます。最近では無添加と表示しているものもありますが、それでも化学調味料は使われています。

Q2 白菜に黒い斑点がありますが、食べても大丈夫？

「ゴマ症」といわれる生理障害によるものです。食べても問題はありません。「ゴマ症」は、白菜の葉の主脈（一般には、茎と呼ばれる白い軸の部分）に、多数の黒い斑点が発生する現象です。栽培中の土壌の中でホウ酸などの微量元素が欠乏した際に発生するものですが、長雨などで畑の水分が過剰になると微量元素の流失がおこり、バランスが崩れるために発生することが多くなります。結球（葉が巻いて丸い球状になること）開始の後に発生し、外葉に近い葉ほど多く見られます。カビや病気、傷みではありませんので、食べても問題はありません。

Q3 オリーブオイルが白濁しています。固まって使えないのですが…

オリーブオイルに豊富に含まれる「オレイン酸」は、低温になると固まりやすくなります。モヤがかかったようなになり、白いツブツブが見えはじめます。やがてはビッシリ固まってしまふこともあります。特に白いツブツブは一見カビのようですがカビではなく、また劣化でもありません。あたたかい部屋に数日置く、もしくは湯せん（ぬるま湯で）すると解消します。

Q4 昨年の10月に発売された『あかちゃんのおしりふき』の特徴は？

パルシステムの『あかちゃんのおしりふき』は、「安心して使えるおしりふき」という多くの組合員の声をうけ、メーカーと協力して開発しました。ごく少量で防腐効果の得られる強い抗菌剤を配合している市販品も多いなか、パルシステムでは何よりも「安心して使えること」をめざし、ノンアルコール、無香料で、シンプルな成分を厳選して作っています。水、グリセリン（保湿剤）、PG（保湿剤、ごく弱い防腐効果）、フェノキシエタノール（防腐剤）、桃の葉エキス（保湿剤）の5種類の成分を使用していて、拭いた後にあかちゃんのおしりが乾燥しないよう保湿剤を多く配合。素材はふんわり不織布で手やからだにも使用できます。3個パックと12個（箱入り）があります。

Q5 『農・彩・土』って何ですか？

埼玉産直協議会『農・彩・土』は、2011年に県内産直産地の沃土会、南埼玉産直ネットワーク、パルシステム連合会、農産子会社の（株）ジーピーエス、パルシステム埼玉の5団体で、生産者と消費者の交流を通じて地産地消をすすめる、県内の農業と環境を守ることを目的に設立しました。「田んぼ交流」や「わくわく農園」などの産地交流や、地場の商品を使用した料理教室、職員の研修、産直商品の開発など、活動は多岐にわたります。設立から5年が経過し、産地交流も年々活発に行なわれるようになりました。独自品の開発がすすみ、パルシステム埼玉のホームページに

このマークが目印！

独自品限定 レシピ募集中

も新たに専用サイトを設け、『深谷ねぎ油』や『わくわくBOX』などを紹介しています。今回、期間限定で独自品を使ったレシピを組合員のみならずより募集することになりました。抽選でパルシステム商品も当たります！ぜひ、ご投稿ください。詳しくは、パルシステム埼玉ホームページをご覧ください。

表紙レシピ すぐそれパルごはん

花ずし

- 調理時間 30分
- 材料（4切分）
酢飯…300g、桜でんぶ…大きじ2弱、ごぼうのしょうゆ漬け…1本、きゅうり…2/3本、焼き海苔…1枚半
- 作り方
- ①焼き海苔1枚を6等分する。
 - ②きゅうりを縦に5本に切る。
 - ③酢飯200gを桜でんぶで色づけして5等分（40g）に分けておく。
 - ④焼き海苔を6等分し、③の酢飯で細巻きを5本作る。
 - ⑤まきすを手にのせ、ごぼうのしょうゆ漬けを芯にして③を花の形にまとめる。
 - ⑥花の形ができれば、きゅうりを花のくぼみにはさむ。
 - ⑦半分の焼き海苔に6等分して残った海苔を縦にご飯粒でつなげ、向こう側3cmくらい残して残りの酢飯を均等に広げる。
 - ⑧⑥の花形を⑦の中心におき、手前から巻いていく。
 - ⑨4等分に切り分ける。



ご飯の色づけはゆかりや炒り卵に、花の芯はたくあんや厚焼きたまごに、葉の部分は野沢菜やほうれん草に替えてもOK。ご自宅にあるものと好みでアレンジしてください。

食育サポーター 渡辺 正子

INFORMATION



会員募集中！一緒に生きものを育むお米作りをしませんか
 かわごえ里山イニシアチブ
 お問い合わせ
 TEL: 049-234-5269
 Email kawagoesatoyama@gmail.com
 https://www.facebook.com/kawagoesatoyama
 協力: 耕福米 高梨農園

昨年10月「国連生物多様性の10年日本委員会」連携事業に認定



プロジェクトメンバーの皆さん
 左から田崎愛知郎さん、高梨農園・高梨耕治さん、増田純一さん、谷道輝夫さん



昨年の生きもの観察の様子

川越市福田の田んぼで、生きものの賑わいを取り戻し、環境と里山保全を目指す『生きものを育む田んぼプロジェクト』に取り組む市民団体「かわごえ里山イニシアチブ」代表の増田純一さんを訪ねました。

「生物多様性有機農法による地域づくりを川越の地に広げたい」。そんな思いで増田さんをはじめ、メンバーの方たちが立ち上げた「かわごえ里山イニシアチブ」の試みは、田んぼで農家と消費者が一緒になって自分たちの食べるお米を有機農法で作ろうというもの。プロジェクトには、米作りに興味がある人、子どもを自然に触れさせたい人、地域貢献したい人など、多くの人が幅広く関わっています。

「田んぼは、米作りだけでなく、ミニミニテ作りや、食の安全や食育、耕作放棄地の活用にもつながり、ひいては失われつつある田園風景を取り戻します」。増田さんは、プロジェクトの継続には、農家との協働が不可欠と話し、環境に優しい「小江戸川越 耕福米」を生産する高梨農園に、指導と水などの基本管理の協力を得ながら活動の成果を上げています。2月18日にはラムサールネットワーク日本と共同主催で「田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト全国集会」を川越で開催とのこと。

持続可能な稲作モデルを目指す増田さんら「かわごえ里山イニシアチブ」の皆さん。「賛同していただける方は、ぜひ仲間になりませんか。活動が広がれば、コウノトリや雁を呼び戻すことも遠い夢ではありません」と力強く語ります。

訪ねた人

今月の「さいたま・彩の人」
 かわごえ里山イニシアチブ代表理事
増田純一さん



元防衛省コンピューター専門技官。退官後、田んぼ活動を開始。日本薬科大講師として教壇に立ちながら2014年「かわごえ里山イニシアチブ」を設立し、里山保全などの地域活動にまい進している。



産地の取り組みを確かめよう！
とちのみ会 公開確認会



2016年10月27日(木)、栃木県にある、いちごの産地「とちのみ会」で公開確認会を行いました。とちのみ会はパルシステムと20年以上関わりのある産地ですが、今回初の公開確認会となりました。

【公開確認会とは?】

「自分の口に入るものはまず自分の目で確かめよう」との組合員の声で1999年に始まった公開確認会は、消費者である組合員が産地を訪れ、農産物の生産方法や安全性への取り組みを確認するパルシステム独自のしくみです。公開確認会を通して、生産者と消費者は深く理解し合い、課題を共有し、更なる安全性への向上を目指すきっかけとなっています。

【公開確認会 概要】

当日は消費者と生産者64名が参加し、パルシステム埼玉田原けい子理事長と、とちのみ会上野延久代表から開会の挨拶がありました。続いて帳票類の確認をはじめ、生産者が、とちのみ会で行なっている栽培から出荷までの流れをプレゼンテーション。農薬散布を極力抑えるためのフェロモントラップや捕食性天敵をまくなど、「農業管理」の取り組みを確認しました。また、痛み



とちのみ会 上野代表よりのご挨拶

やすいいちごを傷つけずに出荷するために、パック内に緩衝材を入れるなど工夫を重ね、現在はパック内を5面のスポンジで覆って、いちごに傷がつくのを防ぐ努力を確かめました。

【監査人による所見発表】

監査後の所見発表では、監査人から「圃場見学や資料で農薬を減らす努力をされていることを感じた」、「パック詰めの際緩衝材はとちのみ会ならではの取り組みで、おいしさの頂点でいただけるための工夫を感じた」、「栽培記録の中に石橋さんが毎日記入した5年分の記録があり、とても感動した」などと報告されました。



圃場視察



若手生産者プレゼンテーション



監査人 監査報告

【今後に向けて】

公開確認会は、買う側のパルシステムが産地を評価するためだけの仕組みにするのではなく、パルシステムも産地から評価されていることを意識することが大切です。今後も「パルシステムと取引したい」と言ってもらえるように、両者がともに理解しあい、課題を共有し、次につながる形にするよう一層の取り組みが必要となります。



有意義な公開確認会となりました

「今後さらに、農薬や在庫表など管理をしっかり行い、消費者の方々にきちんと証明できるようにする必要を感じています。そして、日々努力を重ね、自信を持って皆さんにアピールできるおいしいいちご作りを続けていきます。」



とちのみ会 石橋洋二さん



新三芳センターは、旧三芳センターから南東に約2kmの同じ三芳町上富町にあります。これまでの約3倍と広大な敷地面積となり、手狭であった倉庫についても効率的な作業ができる環境に生まれ変わりました。

皆さん、こんにちは。事業管理の福岡明です。今月は、昨年の11月14日より新たに開設された新三芳センターについてご報告します。



昨年、7センターで開催した青空市ですが、三芳センターでは2月4日(土)に予定されています。多くの組合員のみなさんの参加を心よりお待ちしております。



2月4日(土)の青空市にぜひお越しください!



対面式キッチンを設置



地域に開かれたセンターに

新センターへのアクセスは、最寄りのバス停(エステシティ所沢)から徒歩7分と好立地であり、多くの組合員の方に施設を活用していただきたいと考えています。食堂には、組合員活動での使用も視野に、2台の対面式システムキッチンを設置しました。料理教室や試食会、商品学習会などの開催も可能であり、会議室もゆとりある間取りになっています。

News & Info

パルシステム関連での最新のニュースや情報を
読者の皆さまにお届けします。



News

パルシステム埼玉の動き

10月7日(金) 産直連続講座

「鹿児島くみあいチキンフーズ」学習会

ぱる★てらす(さいたま市)

パルシステム埼玉は産直連続講座「鹿児島若鶏」の学習会を開催しました。(1)
講師には、鹿児島くみあいチキンフーズ(株)の田野尻さんと小濱さん、全農チキンフーズ(株)の郡さんと井上さん(株)バル・ミートの伊藤さんを迎えました。「普段は鶏たちの世話と管理のために、農場から離れることがなかなかできません。今回組合員のみなさんとお会いできることを楽しみにしていました」と田野尻さんから挨拶がありました。

吉田さんは、パルシステムの添加物使用基準が(株)協和の商品の開発基準であることを説明し、「添加物を多く使えば価格は低く抑えられますが、それはしません。食品の仕事に携わる以上、安全・安心はもちろん、おいしさを追求して差別化に力を注いでいます」と商品作りへの思いを伝えました。

講義後は、「だんらん」商品の試食会を行いました。調理台の上にスラリと並んだお料理やお菓子を試食した参加者は大満足の様子。各グループに(株)協和の方たちが加わり、商品についての質問や意見に答えていただくなど、有意義な交流を深めました。

10月24日(月)

パルシステム埼玉平和募金団体交流会

ぱる★てらす(さいたま市)

平和・国際委員会は、パルシステム埼玉が、同じアジアにくらす子どもと女性の自立支援を行う団体を応援し、毎年、組合員へ呼びかける「パルシステム埼玉平和募金」の支援団体を迎え、交流会を開催しました。(5)

午前中は、ワイマール憲法について学習会を開催しました。「より良い教科書を求めるさいたま市民の会」など、教育問題に取り組む元中学校社会科教師の芳賀和夫さんを講師にお招きして、当時世界一進歩的と言われたワイマール憲法のもとでヒトラーはどうやって政権をとり、第二次世界大戦に突き進んだのか、過去の歴史をひもとき学びました。

昼食には、特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーンよりパレスチナ料理が振舞われ、異国の味を堪能しました。午後は平和募金支援団体による交流会を行いました。

学習会前半では、農場で鶏がどのように管理され、出荷されるまでの流れを、農場での実際の様子が撮影された動画を上映しながら説明がありました。

後半では井上さんより、これからクリスマス商品として販売されるローストチキンの切り分け方の実演がありました。実演後はチキンフーズの若鶏を使用したパルシステム商品の試食を囲み、講師のみなさんと参加者で交流を深めました。

10月8日(土)

わくわく農園 下期開園式

沃土会(深谷市)

パルシステム埼玉は産直産地の一つである沃土会で、わくわく農園の下期開園式を開催しました。(2)

前半は、ピーマンの収穫を行いました。採れたてのピーマンは生のまま食べても青臭さが無く、甘みがあります。収穫を終えてから、子ども達は早速がぶり！嬉しそうに食べていました。

後半は、畑の周りの雑草刈りチームと、大根とほうれん草の種まきチームに分かれて作業をしました。雑草刈りは専用の鎌を使い、野菜の苗や枝を傷つけないよう、丁寧に刈っていきます。種まきチームは、たくさんの穴が空いた土に小さな種を埋めていき、畑用の小さなテントを張ります。けっこうな力仕事のため、男性の参加者が中心となって生産者と一緒に作業を進めていきました。

生産者の指導のもと、土づくりから収穫までの農業の苦労や喜びを感じられることは、わくわく農園ならではの体験です。ぜひ来年度に参加してみてください。



サリーの着付けの様子



コーヒーの入れ方

いました。民族刺繍体験やサリーの着付け、フェアトレードのコーヒーのおいしい入れ方など、異文化体験を楽しみました。

11月3日(木)

花寿司料理講習会

ぱる★てらす(さいたま市)

パルシステム埼玉は、関東三大梅林として有名な越生町より梅の生産者の山口由美さんをお招きして料理講習会を開催しました。(6)

山口さんは、越生の梅をもっと多くの人に知ってもらおうと、梅の生産のほか、梅の収穫体験や漬け方教室、梅の種や枝を使った染物教室など、さまざまな体験教室を開いています。今回の料理講習会も体験メニューのひとつ。練り梅と梅酢を使った花寿司の作り方を教えていただきました。

参加者は、あらかじめ用意された材料を前に調理を開始。山口さんの指導のもと、ゆかりで色付けしたすし飯で作った細巻きと、茹でたほうれん草、細く切ったたくあんを組み合わせ、すし飯をひろげた海苔で全体を巻き込んでいきました。難しそうに思えた花寿司ですが、全員が失敗もなく、ピンクの花のかわいらしい巻き寿司ができ上がりました。

軽快な山口さんの語り口に会場は始終笑いの絶えない楽しい講習会となりました。

10月11日(火)

パルシステム電力について学ぼう

川越センター(川越市)

パルシステム埼玉は、パルシステム連合会(株)パルシステム電力の担当者をお招き、パルシステムが取り組む新電力事業についての学習会を開催しました。(3)

まず、電力自由化の仕組みから料金体系、スマートメーターについて詳しく説明していただきました。次に、原発や化石燃料に頼らない電気への転換、再生可能エネルギーを選択できる社会作りなど、パルシステムの新電力事業への取り組みを学び、積極的な質問が飛び交いました。説明を聞いた参加者からは、パルシステムの電力が供給されれば利用を検討するとの声があがり、「環境を守る安全をメインにした電力システムへの取り組みは素晴らしいと思う」「環境への配慮などから考えて電気が作られることが分かっただけでも今日参加した意義があった」などの感想が聞かれました。

10月20日(木)

食楽広場のだんらんでランチ♪

ぱる★てらす(さいたま市)

商品委員会テーマグループ『考えよう！食品の今』は、毎週カタログとは別のチラシ「食楽広場」で掲載される「だんらん」ブランドの商品をもっと組合員のみなさんに知ってもらおうと、試食・学習会を開催しました。(4)

講師には、「だんらん」の商品を国内メーカーと協力して開発している(株)協和より常務取締役の吉田忠美さんほか、3人の商品開発担当者を迎えました。

Information

組合員のみなさまへのお知らせ

パルシステムの生産者が大集合！
2016年度生産者・消費者協議会
交流会を開催します

全国のパルシステム生産者が埼玉にやってきました。

カタログでおなじみの産地の生産者と直接お話しができます。今年のテーマは「ほんものを選ぶ・つくる・食べる」つながる生産者と消費者の未来」

昼食は、パルシステムの食材を使ったお弁当をご用意します。

【日時】3月3日(金) 10:00～14:00
【開催場所】パレスホテル大宮 4階 ロビー
【定員】80名(予定)
【参加費】無料

【託児】有・1才以上未就学児(無料)
子どもの同室不可

【問い合わせ】生活協同組合パルシステム埼玉
組織運営部 0120-921-170または
048-4327754

★みなさんの活動をご紹介します!!
地区会、サークル、サポーターグループ、各エリアなどでの組合員活動。原稿(300字程度)と写真画像1点を広報課までお寄せください。
※原稿は一部編集させて頂く場合がございます。

お問い合わせは 0120-985-058

毎週発行の「あすーるポケット」にイベントの予定を掲載しています。

6 かわいい花寿司に参加者もニコッ!



5 パレスチナ刺繍を体験



4 商品開発秘話もお聞きました



3 パルシステムの取り組む電力事業の説明に熱心に耳を傾ける組合員



2 野菜の葉や花、育ち方を学ぶと、食卓が楽しくなります



1 「若鶏のおいしさを伝えに来ました!」



お楽しみ 新春クイズ



※写真はイメージです。実際にお届けする品目とは異なります。

沃土会の『わくわくBOX』10名様

●締め切り：1月27日(金)

●賞品の発送は、2月中旬予定です。

次のクイズ2問にお答えください。全問正解者の中から抽選で、県内産地・沃土会の野菜の詰め合わせ『わくわくBOX』を10名様にプレゼント!

ご応募は、ページ下の解答用紙に記入して、注文用紙と一緒にご提出ください。



秩父市 もえびかママ

「物知りに」
今まで月刊誌「あすーる」をよく読んでいたとありますが、読んでいませんでした。読ませていただいたら、とても物知りになれる楽しい月刊誌ですね。これからも楽しみに読んでみたいと思います。

大里郡 奈良 欣子さん

Letters

組合員からのお便り

採用させていただいた方に、500ポイントをプレゼントします。



フリートーク

「再開しました」

子ども達も独立し、1人になったので、生協の宅配を一時休んでいました。ところが膝の関節炎が意外とがんばりで歩けなくなり、買い物もできない始末。

こんな時に大助かりは、生協の宅配と食料だけではなく、日用雑貨、来るべき冬に備え温かいつ下など注文しよっと。

比企郡 奥山 ツヤ子さん

「本物のおいしさ」

いつもケーキのお持たせでは変化がないし、ヘルシーで元氣印ものが良いかしら?と友人宅に「ポークウインナー」を持参しました。

本物のおいしさに友人は大感激。二人でおいしくおぼりました。すると、「真昼間だけどくビツタリだよ!」と友人はビールを出してきてしまいました。ヘルシーにはヤブヘビだったけど、元氣いっぱい楽しいおしゃべりに花が咲きました。

戸田市 高野 美琴さん

テーマ
「初夢」

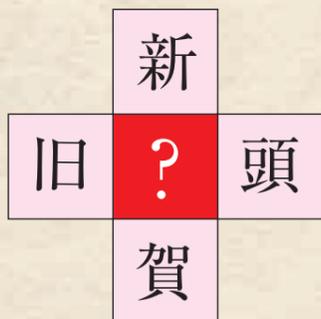
「えこひいきされてる私」

私は神様や仏様が、私を常にえこひいきしていると思っています。どんな初夢でも絶対に幸せになると信じています。たいていは夢の内容を覚えていませんが、神様仏様はどんなに辛い時でも私の味方はずです。信じています。

さいたま市 EYY

問 1 漢字クイズ

漢字クイズです。下の空欄の中に、ある漢字を当てはめると、2字の熟語ができます。空欄に入る文字を考えてください。



「あすーる」はスペイン語で「青」という意味です。明日のあすとアースの意味もこめられています。

3月号のテーマは、「花見」です。 締め切りは1月27日(金)

問 2 間違い探し

間違い探しです。下の2枚の絵を見比べて、違う部分を探して間違いの数をお答えください(印刷の汚れ、にじみなどは含みません)



楽しいお便り・イラスト・写真はこちらまで

★3月号テーマ「花見」です。

そろそろ桜が咲き始める季節ですね。みなさん、お花見に行かれますか?とおきのスポットやエピソードなど、ぜひお寄せください。

テーマの他にもお便り・イラスト・写真などお待ちしております。

P15下の用紙に記入して、広報課宛に配送便でご返送ください。採用させていただいた方に、500ポイントをさしあげます。(イラストや写真の返却はできませんのでご了承ください)

住所：〒335-0005 蕨市錦町2-10-4 パルシステム埼玉
広報課「Letters係」
ご質問等は0120-985-058(広報課)

締め切りは
1月27日(金)



500ポイントを
プレゼント♡

「深い眠りは健康の証」

最近夢を見ていないと気づきました。昔はカラーの夢、ストーリーが思い出せる夢を見たりした記憶がありますが...これってグッスリ深い眠りだから健康なのか、と考えたりしました。

三郷市 あきさん



新座市 藤巻 節子さん

お楽しみ 新春クイズ

解答用紙



名前 _____

組合員番号 _____

読者アンケート

1月号で掲載した内容で、良かった項目に「V印」を、いくつでもご記入ください。ご意見などがございましたら、併せてご記入ください。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 新春のご挨拶 | <input type="checkbox"/> さいたま・彩の人 |
| <input type="checkbox"/> 特集 キッズヘルパー制度 | <input type="checkbox"/> 今月のあきらさん |
| <input type="checkbox"/> もっと知って! そうだいのこと | <input type="checkbox"/> News & Info |
| <input type="checkbox"/> 理事会レポート | <input type="checkbox"/> Letters |
| <input type="checkbox"/> 監事報告 | <input type="checkbox"/> お楽しみ新春クイズ |
| <input type="checkbox"/> パルのことならなんでも聞いて | <input type="checkbox"/> おしえて! パルレシピ |
| <input type="checkbox"/> すぐそれパルごはん | |
| <input type="checkbox"/> 「選ぶで変わる」ほんもの実感 | |

ご意見 _____

(お便りだけ記入してもOK)

あなたの一言やイラストをお寄せください。また、最近気になるニュースや「あすーる」で取り上げてほしい話題などもお寄せください。ペンネームでもOK。(ペンネームがない場合は実名で掲載させていただきます。)

お問い合わせの窓口

●配達のことなら

「パルシステム問合せセンター」

0120-868-014

※携帯電話からもつながります。
※PHS・IP電話からはつながりません。

(月～金/午前9:00～午後8:00)
(土のみ/午前9:00～午後5:00)

●組合員の企画・委員会活動などのことなら

*組織運営部 / 0120-921-170
(月～金/午前9:00～午後5:30)

●いきいきネットワークのことなら
0120-070-920 または 048-434-6250
(月～金/午前9:00～午後5:00)

●商品のことなら
*商品情報ダイヤル(ナビダイヤル) / 0570-011-099
(有料回線、月～金/午前10:00～午後5:00)
E-mail saitamapal@pal.or.jp
http://www.palsystem-saitama.coop

埼玉県情報
コバトンnote
県内の魅力たっぷり!
テレビ「彩の国ニュースほっと」を
ご覧ください



牛乳冷菓



おしえて！
パルレシピ



食育サポーター
杉山 真希

産院で教えていただいたレシピをアレンジしました。牛乳を豆乳に替えたり、抹茶を加えても。

ヘルシーおやつを作りたい！

さいたま市 A・K

●材料

牛乳：600cc、片栗粉：110g、砂糖：80g、きな粉：適宜、黒蜜（お好みで）：適宜

●作り方

- ①片栗粉、砂糖、牛乳を鍋に入れてよく混ぜ合わせ、弱火〜中火にかけ木べらでかき混ぜる。
- ②7〜8分かき混ぜていると、とろみがついてくるので、焦がさないようにしっかりと練る。
- ③こんにゃく状になったら、火から下ろし、水で濡らしておいた型（バットやパウンド型）に手で押し込むようにして入れる。
- ④粗熱が取れたら、冷蔵庫に入れ、冷やし固める。
- ⑤固まったら、型から取り出し3cm角程の食べやすい大きさに切り、きな粉をまぶし、お好みで黒蜜をかける。

おすすめの一品



『こんせん72牛乳』
1000ml 242円（税込）
72℃15秒殺菌。
濃く、甘味もあっておいしい！

「おしえて！パルレシピ」および9ページの「すぐそれパルごはん」のレシピ集は、パルシステム埼玉のホームページの「食育サポーターのおすすめパルレシピ」でご覧いただけます。ホームページはコチラ→<http://www.palsystem-saitama.coop/>
食育サポーター/パルシステム埼玉の「食育の定義」「食育のすすめ」に沿った食育推進リーダーとして料理教室や学習会の講師などを務めます。

お楽しみ

新春クイズ



お待ちしております！

先月の解答は

	粗	
道	筋	子
	肉	

「筋」でした。

粗筋（あらすじ）：およその筋道。あらまし。概略。特に、小説・演劇・映画などのだいたいの内容。梗概（こうがい）。

P15の新春クイズ(全部で2問)にお答えください。全問正解者の中から、抽選で10名様に賞品をお送ります。

- 締め切り/1月27日(金)
- このページの裏に解答を記入し、切り取ってお持ちの封筒（使用済みでも可）に入れて、広報課宛にご提出ください。お便り、イラストもお待ちしております。

(応募総数) 11月号の Quiz の応募総数は277通で271通正解でした。

広報課行き

ご記入いただいた個人情報は、利用目的の範囲内で利用いたします。ご本人の同意なく利用目的以外で利用することや第三者への提供は致しません。また不要になりました情報は速やかに処分を行います。(利用目的)・あすーる紙面への掲載・抽選の当落結果の連絡・クイズ当選者用資料送付・クイズ当選者の名簿作成・ご意見、ご質問への回答